

直感をサウンドに。

Compact Digital Mixer Catalog

コンパクト・デジタル・ミキサー・カタログ



Soundcraft®
Si PERFORMER
DIGITAL LIVE SOUND CONSOLE WITH DMX

▶P.02

Soundcraft®
Si EXPRESSION™
DIGITAL LIVE SOUND CONSOLE

▶P.03

Soundcraft®
Si IMPACT
DIGITAL LIVE SOUND CONSOLE

▶P.10

Si Performer、Si Expression

直感をサウンドに。

ひらめきを瞬時に音に変える、操作性に優れたコンパクトなデジタル・ミキサー。

Si PERFORMER

高度な運用を可能にする高性能モデル。

DSPの処理能力が大幅に増強され、より多くの信号を、より柔軟に制御。8つのVCAグループやチャンネルごとに搭載された小型ディスプレイにより、操作性も向上しました。

さらにDMX出力端子を備えており、通信プロトコル「DMX512-A」に対応した照明機器を直接コントロール可能です。

チャンネルフェーダー数の異なる3つのモデルを用意しており、Si Performer 1はEIA 13Uのスペースにラックマウントができます。



デジタル・ミキサー

Si Performer 1 (13U) オープンプライス

チャンネル
フェーダー
14

マイク/ライン
入力
16

ラック
マウント
可能

※1



サイドパネル取り外し時

Si Performer
共通の仕様

処理可能
チャンネル
80
※2

ステレオライン
入力
4

拡張
スロット
2
※3

VCA
グループ
8

ミュー
トグループ
8

LCR
パン

DMX
出力
1
※4



デジタル・ミキサー

Si Performer 2 オープンプライス

チャンネル
フェーダー
22

マイク/ライン
入力
24



デジタル・ミキサー

Si Performer 3 オープンプライス

チャンネル
フェーダー
30

マイク/ライン
入力
32

※1 サイドパネル内部にラックマウント金具を備えており、EIA13Uのスペース(コネクター接続スペース含む)にラックマウントが可能。

※2 ステージボックスを使用してモノラル入力を64chに拡張し、4ステレオライン入力および4FXリターンをそれぞれ8chとカウントした場合の合計値。

※3 オプションカードを装着した場合、スロット1では最大64chのオーディオ信号を送受信可能。スロット2では最大64chのオーディオ信号を受信、32chのオーディオ信号を送信可能。

※4 Si Performer 1では14、Si Performer 2では22、Si Performer 3では30のDMXアドレスに、同時にメッセージを送ることが可能。また3モデルとも、マスター・フェーダーを備えた4つのプリセットを装備。

Si Performer / Si Expression
共通の仕様

入出力

AES/EBU
入力
1(2ch)

ライン
出力
16

AES/EBU
出力
1(2ch)

ワード
クロック
1

MIDI
IN/OUT
各**1**

HiQnet
1



Si EXPRESSION[™]

コストパフォーマンスに優れたスタンダード・モデル。

アナログ・ミキサーのような優れた操作性はそのままに、高いコストパフォーマンスを実現。

音響性能にも妥協はなく、要求が厳しいプロフェッショナルの現場で活躍します。

チャンネルフェーダー数の異なる3つのモデルを用意しており、Si Expression 1はEIA 13Uのスペースにラックマウントができます。



デジタル・ミキサー

Si Expression 1 13U オープンプライス

チャンネル
フェーダー
14

マイク/ライン
入力
16

ラック
マウント
可能

※5



デジタル・ミキサー

Si Expression 2 オープンプライス

チャンネル
フェーダー
22

マイク/ライン
入力
24



デジタル・ミキサー

Si Expression 3 オープンプライス

チャンネル
フェーダー
30

マイク/ライン
入力
32

Si Expression
共通の仕様

処理可能
チャンネル
66

※6

ステレオライン
入力
2

拡張
スロット
1

※7

ミュート
グループ
4

LR
パン

※5 ラックマウント金具を備えており、EIA13Uのスペース(コネクタ-接続スペース含む)にラックマウントが可能。

※6 ステージボックスを使用してモノラル入力を54chに拡張し、2ステレオライン入力を4ch、4FXリターンを8chとカウントした場合の合計値。

※7 オプションカードを装着した場合、最大64chのオーディオ信号を送受信可能。

バス

L/R/MONO
(CENTER) バス
1

※8

AUX/バス
14

マトリクス
バス
4

※9

FX/バス
4

※8 14モノラルAUXのうち6モノラルAUXは6ステレオAUXに切り替えが可能。

※9 4モノラル・マトリクスは4ステレオ・マトリクスに切り替えが可能。

Si PERFORMER Si EXPRESSION™**直感をサウンドに。**

目的の機能に最短でアクセスでき、信号の流れも明確に把握できる、Si Performer、Si Expression。

ひらめきを瞬時に音に変えるアナログ・ミキサーのような優れた操作性が、

ライブ・ミキシングの可能性を無限に広げます。

もちろん音質や性能にも妥協はなく、多くのブランドとの共同開発による優れたサウンドと、

デジタルならではの多彩な機能による効率的な運用を実現しました。

直感的なコントロールを可能にする、 アナログ・ミキサーのような優れた操作性。

① TOTEMスイッチ

アナログ・ミキサーに極めて近い感覚でバスへのミキシングが行えるTOTEM(トータム、THE ONE TOUCH EASY MIX)スイッチを装備。スイッチを押すと、チャンネルフェーダーがバスへのセンドフェーダーに切り替わるなど、サーフェイス全体がそのバスへのミキシングを行う際に最適な設定に再構築されます。これにより、まるでバスへの出力セクションを備えた大型のアナログ・ミキサーのようなストレスのないミキシングが可能になりました。TOTEMスイッチは、「チャンネルフェーダーからAUXバス」「AUXバス、LRバス、MONO(CENTER)バスからマトリクスバス」「チャンネルフェーダーからFXバス」のミキシングで利用できます。

TOTEMスイッチをONにすると、サーフェイスが以下のように再構築されます

- チャンネルフェーダーがバスに信号を送るためのセンドフェーダーに切り替わります。
- ONになっているソロが全てクリアされ、選択したバスへのマスターがソロに設定されます。
- 選択したバスへのマスターがMONO/SELフェーダーに割り当てられます。
- 選択したバスへのオーディオパラメーターがACSIに表示されます。

② フェーダーグロウ・システム

小さいサーフェイスで多くの信号を扱うデジタル・ミキサーでは、レイヤーによってフェーダーの機能を切り替える必要があり、操作ミスが発生する原因となっていました。Si Performer、Si Expressionでは、フェーダーの機能に応じて、フェーダー内部のLEDの色が変化するフェーダーグロウ・システムを採用。フェーダーに割り当てられている機能が一目で確認できるため、正確なオペレートが可能です。フェーダーの満全体が鮮やかに光るため、暗い会場でも迷わず操作できます。



リンクされた
モラル入力の
チャンネルフェーダーや
DMXの
コントロールフェーダー
(DMXはSi Performerのみ)



ステレオライン入力の
チャンネルフェーダー



AUXバスへの
センドフェーダーや
AUXバスの
マスターフェーダー
(プリ)



AUXバスへの
センドフェーダーや
AUXバスの
マスターフェーダー
(ポスト)



マトリクスバスへの
センドフェーダーや
マトリクスバスの
マスターフェーダー



FXバスへの
センドフェーダーや
FXリターンフェーダー



グラフィック
イコライザー・モードの
フェーダー



VCAフェーダー
(Si Performerのみ)



③ ACS

チャンネルやバスのオーディオパラメーターを、アナログ・ミキサーのように一目で確認・調整できるACS(エーシーエス、Assignable Channel Strip)を搭載しています。ACSは、チャンネル/バスの、ゲイン、HPフィルター、ゲート、コンプレッサー、パラメトリックイコライザー、ディレイ、出力の設定を表示・調整するエリアです。チャンネル/バスのSELスイッチを押すと、そのオーディオパラメーターが即座にACSに表示されます。ACSは機能ごとに専用のつまみやスイッチを装備しており、他のデジタル・ミキサーのようにつまみやスイッチの働きがレイヤーの切り替えによって変更されることがなく、アナログ・ミキサーに近い操作性を実現しています。

④ グローバルモード・コントロール

常時表示しておきたいチャンネル/バスのゲインやHPフィルター、パンの設定状態は、各フェーダーの上部にあるグローバルモード・コントロールで常に確認できます。チャンネル/バスの設定状態を一覧で確認でき、比較しながら調整できるため、バランスの取れたミキシングが素早く簡単に行えます。

⑤ グラフィックイコライザー

各バスに搭載されたBSS AUDIO製の28バンド・グラフィックイコライザーの設定は、チャンネルフェーダーで行うことができます。100mmストロークのフェーダーで調整できるので、微細なコントロールが可能です。

⑥ ミュートグループ、VCAグループ

各チャンネル/バスのミュートの組み合わせを、ミュートグループとして保存できます。Si Performerでは最大8つ、Si Expressionでは最大4つまで保存可能です。さらにSi Performerは8VCAグループを装備し、複数のチャンネルフェーダーを1本のVCAフェーダーでコントロールできます。

⑦ フェーダーの自動ゲイン設定機能

ALTスイッチとONスイッチを押すだけで、バスへのセンドフェーダーをユニティーゲインやフェーダー絞りに設定可能。オペレーターの手間を低減します。

⑧ レベルメーター、小型ディスプレイ

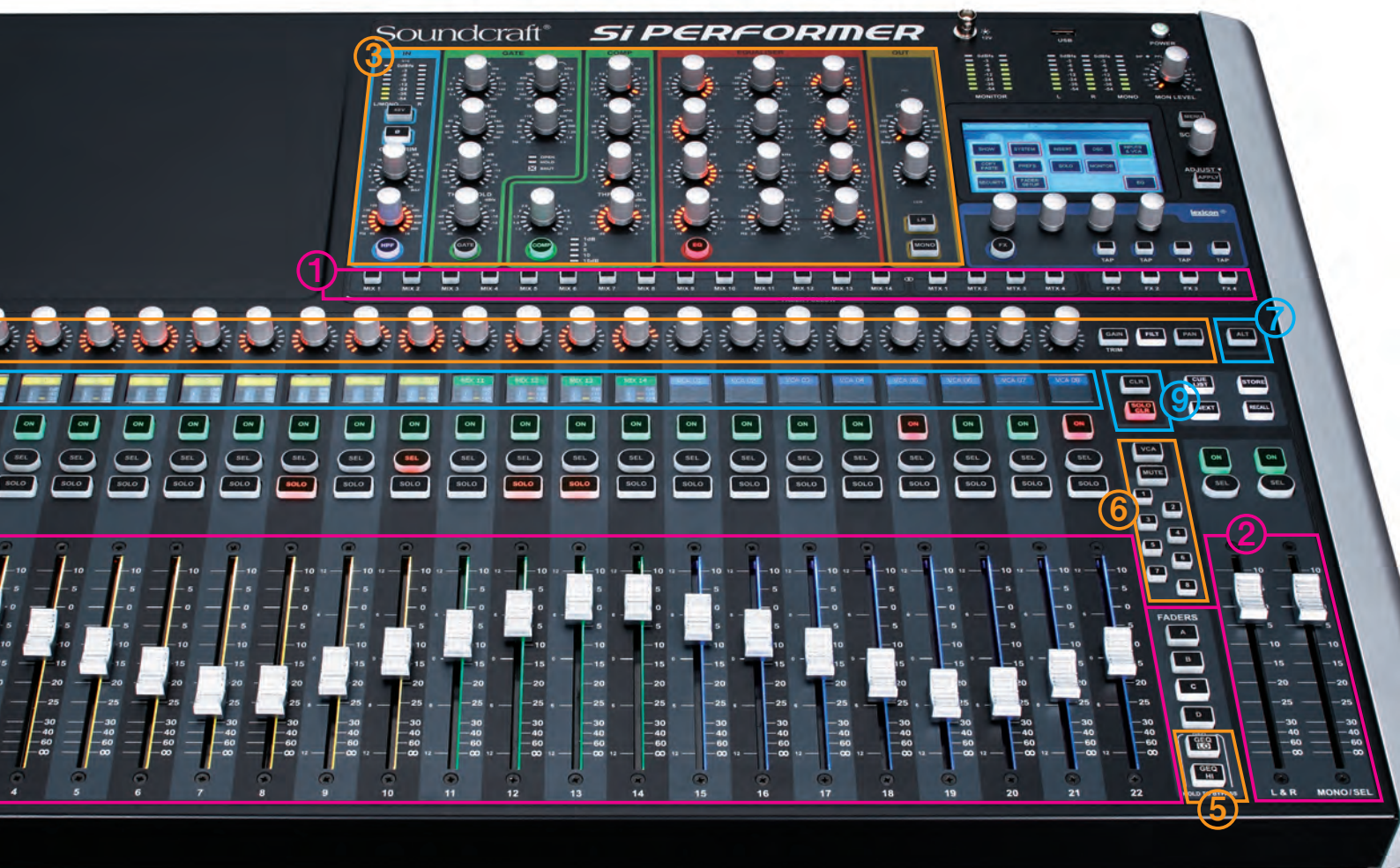
チャンネル/バスの、信号レベルやコンプレッサーの減衰量、ゲートの動作状態を表示します。Si Performerは小型のディスプレイを備えており、チャンネル名やグループ名の表示も可能。フェーダーに割り当てられている機能に応じて色も変化します。

⑨ クリア機能

様々なオーディオパラメーターを、それぞれ個別に、または一括で工場出荷時の状態にリセットできる、クリア機能を搭載しています。

インタロゲート機能

機能の一つ一つに物理的なスイッチが搭載されているアナログ・ミキサーのように、各機能のON/OFF状態を一度に確認したり、変更したりできるインタロゲート機能を搭載しています。例えば、HPフィルターのON/OFFスイッチを長押しすると、HPフィルターがONになっているチャンネルのSELスイッチが全て点灯し、複数のチャンネルの設定状態を一度に確認できます。またその状態からON/OFFを切り替えることも可能です。



※画像はSi Performerです。Si PerformerとSi Expressionでは搭載されている機能が異なります。詳細はP.08～09を参照してください。

多くのブランドとの共同開発による、妥協のない優れたサウンド。

STUDERと共同開発したDSP

SR用ミキサーで高い評価を得ているSoundcraftと、放送局用ミキサーで絶大な信頼を獲得しているSTUDERが共同開発したDSPを使用。音声信号の処理能力を磨き上げ、妥協のない音質と高い信頼性を獲得しています。

STUDER®
by HARMAN

「Vi1」譲りの高品位プリアンプ

SoundcraftライブSR用デジタル・ミキサーのハイエンドモデル「Vi1」譲りの高品位プリアンプを採用。原音の魅力を余すことなく引き出し、温かみのあるプリティッシュサウンドを出力します。



Soundcraft「Vi1」

Lexicon PRO製エフェクト・プロセッサー

4系統のLexicon PRO製高品位エフェクト・プロセッサーを装備。各プロセッサーは専用のバスを備えており、全てのチャンネルの信号を自由に送ることができます。また、処理後の信号はFXリターンとしてチャンネルフェーダーに立ち上がるため、LRバスやMONO (CENTER) バスはもちろんAUXバスにも出力可能です。エフェクターは、世界中で愛用されているステレオリバーブ14種類を始めとして、ディレイ7種類、エフェクト8種類（コーラス、フランジャー、フェイザー等）の合計29種類を搭載。ディレイタイムを手動で変更できるTAPスイッチも装備しました。

Lexicon®
by HARMAN



エフェクター設定エリア

BSS AUDIO製グラフィックイコライザー

全出力バスには、定評あるBSS AUDIO製の28バンド・グラフィックイコライザーを装備。バスごとに個別に搭載しているため、必要に応じてすぐに使用可能です。

BSS
by HARMAN

dbx製コンプレッサーと高性能パラメトリックイコライザー

ACSエリアのコンプレッサーはdbx製で、原音の響きを損なうことなく思いのままに信号を制御できます。また、Soundcraft製の高性能4バンド・パラメトリックイコライザーを搭載し、微細な調整が可能です。Si Performerのイコライザーは、高域と低域でシェルピングとピーキングの両方が利用できます。

dbx®
by HARMAN

携帯端末用アプリ「ViSi Remote」「ViSi Listen」 PC用オフライン・ソフト「Si Offline」

Si Performer、Si Expressionをワイヤレスで制御するための携帯端末用アプリケーション「ViSi Remote」「ViSi Listen」、設定やショーデータの編集をWindows PC上で行えるオフライン・ソフトウェア「Si Offline」を用意しており、操作性や利便性が大幅に向上しました。詳細はP.19を参照してください。



ViSi Remote



Si Offline

■ Si Performer背面パネル



※画像はSi Performer 2です。

効率的な運用を可能にする、デジタルならではの多彩な機能。

柔軟なバスの設定

14モノラルAUXのうち6モノラルAUXは6ステレオAUXに切り替えが可能。AUXバスへの出力はチャンネルごとにプリ/ポストの切り替えができ、用途に合わせて柔軟な設定が行えます。4モノラル・マトリクスも4ステレオ・マトリクスに切り替えが可能です。



バスの設定画面



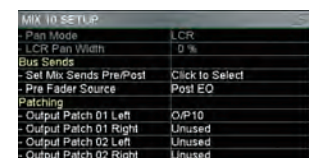
プリ/ポストの設定画面

チャンネルフェーダーへの割り当て機能と柔軟性の高いパッチシステム

入力、バス出力、VCA、DMX出力を任意のチャンネルフェーダーに割り当てることができます（VCA、DMXはSi Performerのみ）。これにより、使用頻度の高い機能を1つのフェーダーレイヤーにまとめることができ、操作性が大幅に向上しました。また、非常に柔軟性の高いパッチシステムを備えており、全ての入力信号をそれぞれ任意のチャンネルに送ることや、全てのバスの信号をそれぞれ任意の出力端子に送ることが可能です。この2つの機能を組み合わせることで、信号を自在にコントロールできます。



チャンネルフェーダーへの割り当て設定画面



バスの出力パッチ設定画面

コピー/ペースト機能

チャンネル間やバス間、エフェクト・プロセッサー間で、ほぼ全てのオーディオパラメーターを素早く簡単にコピー/ペーストできます。ペーストする項目はそれぞれ個別にON/OFFが可能で、調整に掛かる時間を大幅に短縮できます。



チャンネル間のコピー/ペースト画面



バス間のコピー/ペースト画面

エフェクト・プロセッサー間の
コピー/ペースト画面

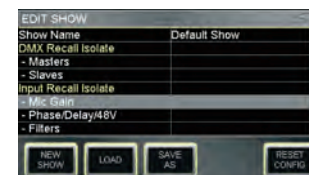
キューとショーの保存機能

設定した内容を保存する手段として、キューとショーの2つの機能を用意しています。キューは、基本的にオーディオパラメーターやDMXの設定のみが保存されるため、シーンチェンジやスナップショットとして使用できます。ショーは、オーディオパラメーターやDMXの設定はもちろん、キューや一部の基本設定も保存できるので、演目の変更の際に便利です。ショーデータは内蔵メモリーに保存でき、簡単に呼び出すことができます。さらに、USBメモリーを使用すれば他のSi PerformerやSi Expressionで同じショーデータを簡単に再現できます。

※DMXの設定はSi Performerでのみ保存されます。



キューリスト



ショーの設定画面

セキュリティー機能

各機能のロック/アンロックの状態をユーザーごとに設定できます。設定の変更やユーザーの切り替えにはパスワードが必要で、不用意な操作による設定の変更を防止できます。



ロック/アンロックの設定画面

■ Si Expression背面パネル



※画像はSi Expression 2です。

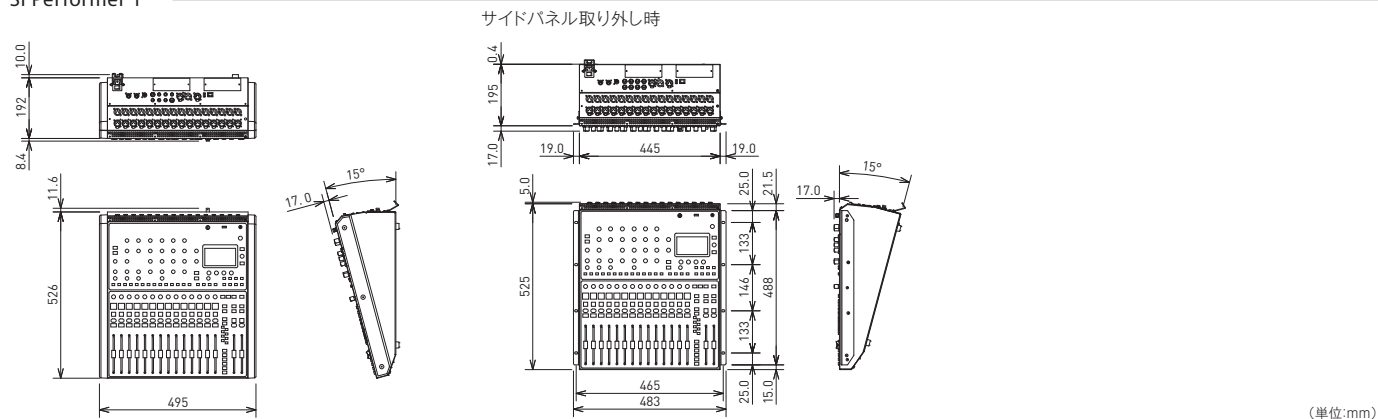
■ Si Performer仕様

	Si Performer 1	Si Performer 2	Si Performer 3
チャンネル・フェーダー数	14	22	30
処理可能チャンネル数*		80	
入出力端子	16	24	32
	マイク/ライン入力 (XLR)		
	ステレオライン入力 (フォン)	4	
	デジタル入力 (AES/EBU, XLR)	1 (2ch)	
	ライン出力 (XLR)	16	
	デジタル出力 (AES/EBU, XLR)	1 (2ch)	
	ワードクロック (BNC, 75Ω)	1	
	MIDI IN/OUT	各 1	
	HiQnet	1	
バス	L/R/C バス	各 1	
	AUX バス	14 (8モノラル+6モノラルまたは6ステレオ切替)	
	マトリクスバス	4 (4モノラルまたは4ステレオ切替)	
	FX バス	4	
音響性能	周波数特性	20Hz~20kHz (+0/-1dB) 20Hz~20kHz (±0.5dB)	
	THD+N	0.006% (10Hz~22kHz, @1kHz) 0.008% (10Hz~22kHz, @1kHz) 0.005% (10Hz~22kHz, @1kHz)	
	インピーダンス	2kΩ 10kΩ以上 75Ω以下	
	最大信号レベル	+23dBu +22dBu +22dBu	
	定格レベル	0dBu (-22dBFS)	
	同相信号除去比	80dB @1kHz (マイク/ライン入力)	
	残留ノイズ	-88dBu以下 (マスター出力、入力なし、フェーダー0dB)	
	マイク等価入力ノイズ	-126dBu以下 (22Hz~22kHz, アンウイト、150Ωソース)	
	ハイパスフィルター	22Hz~1kHz, 18dB/oct	
	パラメトリック イコライザー (入力、バス出力)	高域 22Hz~20kHz, ±15dB, Q=0.3~6.0, ピーキング/シェルフ切替 中高域 22Hz~20kHz, ±15dB, Q=0.3~6.0 中低域 22Hz~20kHz, ±15dB, Q=0.3~6.0 低域 22Hz~20kHz, ±15dB, Q=0.3~6.0, ピーキング/シェルフ切替	
	オシレーター	サイン波 (20Hz~20kHz) / ピンクノイズ	
AD-DA 変換		24bit, 48kHz	
内部処理 レイテンシー		40bit 浮動小数点演算 1ms 以下@48kHz (マイク/ライン入力~バス出力)	
電源		AC100V, 50/60Hz	
消費電力	150W	200W	
寸法 (W×H×D) (除突起部)	495×192×526mm (平置き時)	727×157×522mm	940×157×522mm
質量	12kg	17kg	22kg

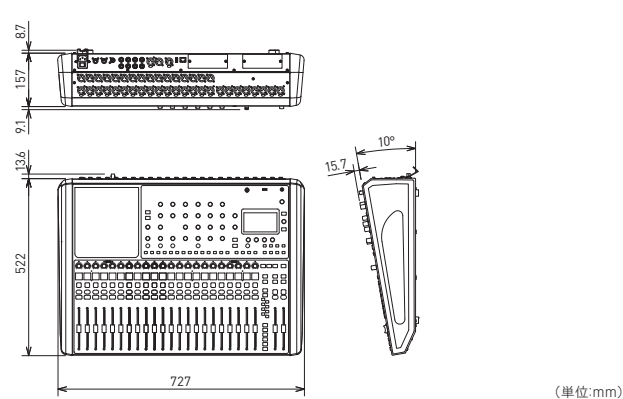
* ステージボックスを使用してモノラル入力を64chに拡張し、4ステレオライン入力および4FXリターンをそれぞれ8chとカウントした場合の合計値。

■ Si Performer寸法図

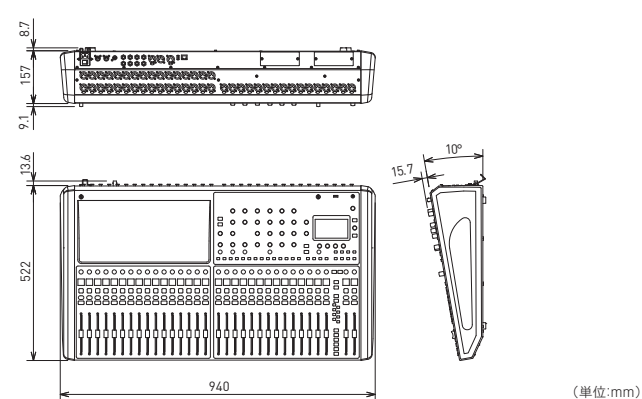
Si Performer 1



Si Performer 2



Si Performer 3



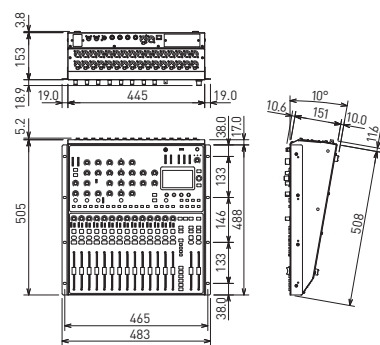
■ Si Expression仕様

	Si Expression 1	Si Expression 2	Si Expression 3
チャンネル・フェーダー数	14	22	30
処理可能チャンネル数 [※]		66	
入出力端子	16	24	32
	マイク/ライン入力 (XLR)		
	ステレオライン入力 (フォーン)	2	
	デジタル入力 (AES/EBU, XLR)	1 (2ch)	
	ライン出力 (XLR)	16	
	デジタル出力 (AES/EBU, XLR)	1 (2ch)	
	ワードクロック (BNC, 75Ω)	1	
	MIDI IN/OUT	各 1	
	HiQnet	1	
バス	L/R/MONO バス	各 1	
	AUX バス	14 (8モノラル+6モノラルまたは6ステレオ切替)	
	マトリクスバス	4 (4モノラルまたは4ステレオ切替)	
	FX バス	4	
音響性能	周波数特性	20Hz~20kHz (±1.5dB)	
	THD	0.01%以下@1kHz (マイク感度-30dBu)	
	インピーダンス	3kΩ	
	マイク/ライン入力	10kΩ	
	ステレオライン入力	150Ω (バランス)、75Ω (アンバランス)	
	ライン出力		
	最大信号レベル	+22dBu	
	マイク/ライン入力	+22dBu	
	ステレオライン入力	+21.5dBu	
	バス出力		
	同相信号除去比	-80dBu@1kHz (マイク/ライン入力、ゲイン最大)	
	マイク等価入力ノイズ	-126dBu (ゲイン最大、150Ωソース)	
	ハイパスフィルター	40Hz~1kHz	
	パラメトリック イコライザー (入力、バス出力)	高域 800Hz~20kHz、±15dB、シェルビング 中高域 22Hz~20kHz、±15dB、Q=0.3~6.0 中低域 22Hz~20kHz、±15dB、Q=0.3~6.0 低域 20Hz~500Hz、±15dB、シェルビング	
	オシレーター	サイン波 (20Hz~20kHz) / ピンクノイズ	
AD-DA 変換		24bit, 48kHz	
内部処理		40bit 浮動小数点演算	
レイテンシー		0.8ms 以下 (マイク/ライン入力~ライン出力)	
電源		AC100V、50/60Hz	
消費電力		130W	
寸法 (W×H×D) (除突起部)	483×151×508mm (平置き時)	716×153×510mm	928×153×510mm
質量	12kg	16kg	20kg

※ステージボックスを使用してモノラル入力を54chに拡張し、2ステレオライン入力を4ch、4FXリターンを8chとカウントした場合の合計値。

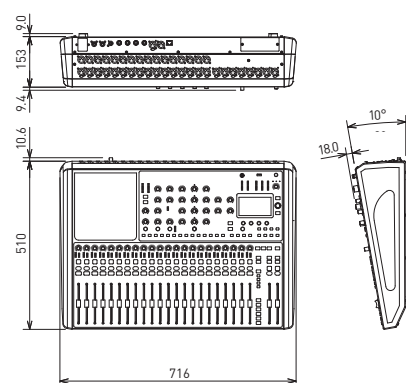
■ Si Expression寸法図

Si Expression 1



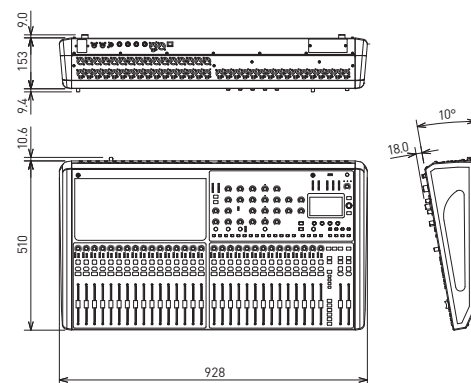
(単位:mm)

Si Expression 2



(単位:mm)

Si Expression 3



(単位:mm)

Si Impact

定評あるSiの操作性と音質を受け継ぐ
多彩な入出力端子を備えたデジタル・ミキサー。

Si Impactは、定評ある「Si Performer」「Si Expression」の優れた操作性や妥協のないサウンドを受け継ぎながらも、多彩な入出力端子を備えたコンパクトなデジタル・ミキサーです。ステージボックスと接続するためのMADI端子や、PCと接続してマルチトラックの録音/再生を行うためのUSB端子を標準で装備しており、様々なシーンで活躍します。



デジタル・ミキサー

Si Impact

オープンプライス



チャンネル フェーダー 24	処理可能 チャンネル 80 ※1	VCA グループ 8	ミュート グループ 8	LCR パン
-----------------------------	----------------------------------	-------------------------	--------------------------	-----------

入出力			バス	
マイク/ライン入力 (XLR) 24	マイク/ライン入力 (XLR/フォーン) 8	ライン 出力 16	L/R/MONO (CENTER)バス 各 1	AUX / バス 14 ※3
AES/EBU 出力 1 (2ch)	MADI 1	USB (録音/再生用) 1	マトリクス バス 4 ※4	FXバス 4
ワード ブロック 1	HiQnet 1	拡張 スロット 1 ※2		

※1 ステージボックスを使用してモノラル入力を64chに拡張し、4ステレオライン入力および4FXリターンをそれぞれ8chとカウントした場合の合計値。ファームウェアV2.0以降より対応。それ以前のファームウェアは40chまで。

※2 オプションカードを装着した場合、最大32chのオーディオ信号を送受信可能。

※3 14モノラルAUXのうち6モノラルAUXは6ステレオAUXに切り替えが可能。

※4 4モノラル・マトリクスは4ステレオ・マトリクスに切り替えが可能。

■ Si Impactとの組み合わせに最適なコストパフォーマンスに優れたステージボックス



Mini Stagebox 16i



Mini Stagebox 32i

■ Mini Stagebox 16i

オープンプライス

■ Mini Stagebox 32i

オープンプライス

MADIインターフェースを内蔵している「Si Impact」との組み合わせに最適な、極めてコストパフォーマンスに優れたステージボックス。既存のMini Stageboxに付属していたMADI-USBカードをなくすことで、お求めやすい価格を実現しました。

・MADIインターフェースを標準で搭載した、コンパクトなステージボックス。16マイク/ライン入力、8ライン出力のMini Stagebox 16iと、32マイク/ライン入力、12ライン出力のMini Stagebox 32iをラインナップ※1。

・Mini Stageboxとミキサー間を、CAT5ケーブルで接続するだけで最大44chの音声信号を送受信。Mini Stagebox～ミキサー間は最長100mまでの引き伸ばしが可能。

・Mini Stagebox 32iは2系統のMADI端子を備えており、回線トラブルによる音声の切断を回避するリダンダント機能が利用可能※2。

・放送局用の高品位ミキサーで定評のあるSTUDERが開発したマイクプリアンプを搭載し、優れた音質を実現。

・Mini Stagebox 16iはEIA2U、Mini Stagebox 32iはEIA3Uのスペースにラックマウント可能。

・寸法・質量:【Mini Stagebox 16i】W483×H88×D210mm(除突起部)、3.9kg 【Mini Stagebox 32i】W483×H133×D210mm(除突起部)、4.9kg

※1 入出力は固定です。MADIインターフェースも変更できません。

※2 Si Impactに搭載されているMADI-USBカードのMADI端子は1系統です。リダンダント機能を利用するためには、2系統のMADI端子を備えたMADIカードが別途必要です。

様々な機器を直接接続できる多彩な入出力端子。

① MADI端子※1

RJ45のMADI端子を標準で装備しており、オプションのステージボックスとCAT5ケーブルで接続するだけで、最大64chの音声信号を送受信できます。重くてかさばるマルチケーブルは必要ありません。ステージボックスの詳細はP.18をご覧ください。

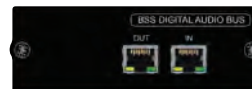


③ 拡張スロット

各種オプションカードを装着することで、最大32chのオーディオ信号を送受信できる拡張スロットです。Dante、MADI、BLU linkなど、様々なオーディオ・ネットワークに対応したカードを用意しており、既存のシステムやハードウェアとシームレスに統合できます。オプションカードの詳細はP.16～17をご覧ください。



Si MADI Cat5 card



Si BLU link card



Si Dante card

② USB端子※1/2/3

最大32chの音声信号を送受信できるUSB端子を搭載。Windows PCやMac PCとUSBケーブルで接続すれば、マルチトラックの録音/再生が簡単に行えます。定評あるDAWソフトウェア「Ableton Live Lite」も無償でダウンロードできます。



|||≡ Ableton Live Lite

④ アナログ入出力

32マイク/ライン入力、16ライン出力を搭載しています。そのうち8入力はXLRと標準フォン対応の複合型端子で、フォンプラグのケーブルもそのまま接続できます。

⑤ デジタル出力

AES/EBUのデジタル出力を1系統(2ch)装備しています。

⑥ ワードクロック端子

⑦ HiQnet端子

※1 MADI端子とUSB端子の入出力信号の設定は内部のDIPスイッチで行います。MADI端子を使用して64chの信号を受信する場合、USB端子から信号は受信できません。USB端子から32chの信号を受信する場合、MADI端子から受信できる信号は32chに制限されます。送信は、MADI端子64ch、USB端子32chで固定です。

※2 USB端子を使用してWindows PCと接続する場合は、PCに専用のオーディオドライバをインストールする必要があります。Mac PCはドライバは必要ありません。

※3 マルチトラックの録音/再生を行うためには、PCにサードパーティのオーディオドライバの使用を可能にするデジタル・オーディオ・ワークステーション (DAW) をインストールする必要があります。



直感的なコントロールを可能にする、アナログ・ミキサーのような優れた操作性。

① TOTEMスイッチ

アナログ・ミキサーに極めて近い感覚でバスへのミキシングが行えるTOTEM(トータム、THE ONE TOUCH EASY MIX)スイッチを装備。

スイッチを押すと、チャンネルフェーダーがバスへのセンドフェーダーに切り替わるなど、サーフェイス全体がそのバスへのミキシングを行う際に最適な設定に再構築されます。これにより、まるでバスへの出力セクションを備えた大型のアナログ・ミキサーのようなストレスのないミキシングが可能になりました。TOTEMスイッチは、「チャンネルフェーダーからAUXバス」「AUXバス、LRバス、MONO(CENTER)バス、FXバス出力からマトリクスバス」「チャンネルフェーダーからFXバス」のミキシングで利用できます。

TOTEMスイッチをONにすると、サーフェイスが以下のように再構築されます

- チャンネルフェーダーがバスに信号を送るためのセンドフェーダーに切り替わります。
- ONになっているソロが全てクリアされ、選択したバスのマスターがソロに設定されます。
- 選択したバスのマスターがMONO/SELフェーダーに割り当てられます。
- 選択したバスのオーディオパラメーターがACSに表示されます(オプション)。

② フェーダーグロウ・システム

小さいサーフェイスで多くの信号を扱うデジタル・ミキサーでは、レイヤーによってフェーダーの機能を切り替える必要があり、操作ミスが発生する原因となっていました。Si Impactでは、フェーダーの機能に応じて、フェーダー内部のLEDの色が変化するフェーダーグロウ・システムを採用。フェーダーに割り当てられている機能が一目で確認できるため、正確なオペレートが可能です。フェーダーの溝全体が鮮やかに光るため、暗い会場でも迷わず操作できます。



リンクされたモノラル入力の
チャンネルフェーダー



ステレオライン入力の
チャンネルフェーダー



AUXバスへのセンドフェーダーや
AUXバスのマスターフェーダー
(プリ)



AUXバスへのセンドフェーダーや
AUXバスのマスターフェーダー
(ポスト)



マトリクスバスへのセンドフェーダーや
マトリクスバスのマスターフェーダー



FXバスへのセンドフェーダーや
FXバス出力のフェーダー、
FXリターンフェーダー



グラフィックイコライザーモードの
フェーダー



VCAフェーダー

インタロゲート機能

機能の一つ一つに物理的なスイッチが搭載されているアナログ・ミキサーのように、各機能のON/OFF状態を一度に確認したり、変更したりできるインタロゲート機能を搭載しています。例えば、HPフィルターのON/OFFスイッチを長押しすると、HPフィルターがONになっているチャンネルのSELスイッチが全て点灯し、複数のチャンネルの設定状態を一度に確認できます。またその状態からON/OFFを切り替えることも可能です。



③ ACS

チャンネルやバスのオーディオパラメーターを、アナログ・ミキサーのように一目で確認・調整できるACS(エーシーエス、Assignable Channel Strip)を搭載しています。ACSは、チャンネル/バスの、ゲイン、HPフィルター、ゲート、コンプレッサー、パラメトリックイコライザー、ディレイ、出力の設定を表示・調整するエリアです。チャンネル/バスのSELスイッチを押すと、そのオーディオパラメーターが即座にACSに表示されます。ACSエリアの各機能は、レイヤーの切り替えなどで動きが変更されない専用のつまみやスイッチを備えているため、アナログ・ミキサーに近い操作性を実現しています。

④ グラフィックイコライザー

各バスに搭載されたBSS AUDIO製の28バンド・グラフィックイコライザーの設定は、チャンネルフェーダーで行うことができます。100mmストロークのフェーダーで調整ができるので、微細なコントロールが可能です。

⑤ ミュートグループ、VCAグループ

各チャンネル/バスのミュートの組み合わせを、ミュートグループとして最大8つまで保存できます。さらに8VCAグループを装備し、複数のチャンネルフェーダーを1本のVCAフェーダーでコントロールできます。

⑥ フェーダーの自動ゲイン設定機能

ALTスイッチとONスイッチを押すだけで、バスへのセンドフェーダーをユニティーゲインやフェーダー絞りに設定可能。オペレーターの手間を低減します。

⑦ 小型ディスプレイ

小型のディスプレイを備えており、チャンネル名やグループ名、信号レベル、コンプレッサーの減衰量、ゲートの動作状態を表示。フェーダーに割り当てられている機能に応じて色も変化します。

⑧ クリア機能

様々なオーディオパラメーターを、それぞれ個別に、または一括で工場出荷時の状態にリセットできる、クリア機能を搭載しています。



効率的な運用を可能にする、デジタルならではの多彩な機能。

携帯端末用アプリ「ViSi Remote」「ViSi Listen」 PC用オフライン・ソフト「Si Offline」

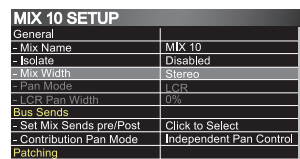
Si Impactをワイヤレスで制御するための携帯端末用アプリケーション「ViSi Remote」「ViSi Listen」、設定やショーデータの編集をWindows PC上で行えるオフライン・ソフトウェア「Si Offline」を用意しており、操作性や利便性が大幅に向上しました。詳細はP.19を参照してください。



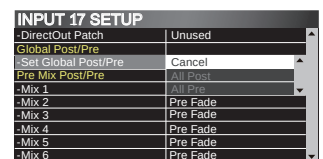
ViSi Remote

柔軟なバスの設定

14モノラルAUXのうち6モノラルAUXは6ステレオAUXに切り替えが可能。AUXバスへの出力はチャンネルごとにプリ/ポストの切り替えができ、用途に合わせて柔軟な設定が行えます。4モノラル・マトリクスも4ステレオ・マトリクスに切り替えが可能です。



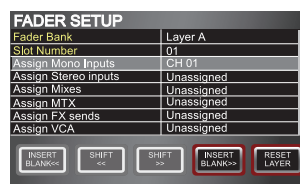
バスの設定画面



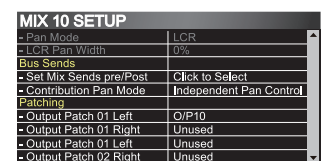
プリ/ポストの設定画面

チャンネルフェーダーへの割り当て機能と柔軟性の高いパッチシステム

入力、バス出力、VCAを任意のチャンネルフェーダーに割り当てることができ、使用頻度の高い機能を1つのフェーダーレイヤーにまとめることができ、操作性が大幅に向上しました。また、非常に柔軟性の高いパッチシステムを備えており、全ての入力信号をそれぞれ任意のチャンネルに送ることや、全てのバスの信号をそれぞれ任意の出力端子に送ることが可能です。この2つの機能を組み合わせることで、信号を自在にコントロールできます。



チャンネルフェーダーへの割り当て設定画面



バスの出力パッチ設定画面

コピー/ペースト機能

チャンネル間やバス間、エフェクト・プロセッサ間で、ほぼ全てのオーディオパラメーターを素早く簡単にコピー/ペーストできます。ペーストする項目はそれぞれ個別にON/OFFが可能で、調整に掛かる時間を大幅に短縮できます。



チャンネル間のコピー/ペースト画面



バス間のコピー/ペースト画面

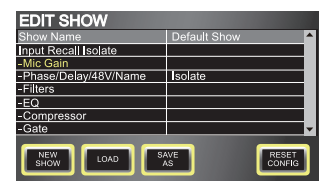
エフェクト・プロセッサ間の
コピー/ペースト画面

キューとショーの保存機能

設定した内容を保存する手段として、キューとショーの2つの機能を用意しています。キューは、基本的にオーディオパラメーターの設定のみが保存されるため、シーンチェンジやスナップショットとして使用できます。ショーは、オーディオパラメーターの設定はもちろん、キューや一部の基本設定も保存できるので、演目の変更の際に便利です。ショーデータは内蔵メモリーに保存でき、簡単に呼び出すことができます。さらに、USBメモリーを使用すれば他のSi Impactで同じショーデータを簡単に再現できます。



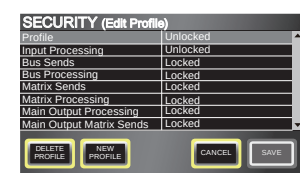
キューリスト



ショーの設定画面

セキュリティ機能

各機能のロック/アンロックの状態をユーザーごとに設定できます。設定の変更やユーザーの切り替えにはパスワードが必要で、不用意な操作による設定の変更を防止できます。



ロック/アンロックの設定画面

多くのブランドとの共同開発による、妥協のない優れたサウンド。

STUDERと共同開発したDSP

SR用ミキサーで高い評価を得ているSoundcraftと、放送局用ミキサーで絶大な信頼を獲得しているSTUDERが共同開発したDSPを使用。音声信号の処理能力を磨き上げ、妥協のない音質と高い信頼性を獲得しています。

STUDER
by HARMAN

「Vi1」譲りの高品位プリアンプ

SoundcraftライブSR用デジタル・ミキサーのハイエンドモデル「Vi1」譲りの高品位プリアンプを採用。原音の魅力を余すことなく引き出し、温かみのあるプリティッシュサウンドを出力します。



Soundcraft「Vi1」

Lexicon PRO製エフェクト・プロセッサー

4系統のLexicon PRO製高品位エフェクト・プロセッサーを装備。各プロセッサーは専用のバスを備えており、全てのチャンネルの信号を自由に送ることができます。また、処理後の信号はFXリターンとしてチャンネルフェーダーに立ち上がるため、LRバスやMONO (CENTER) バスはもちろんAUXバスにも出力可能です。エフェクターは、世界中で愛用されているステレオリバーブ14種類を始めとして、ディレイ7種類、エフェクト8種類（コーラス、フランジャー、フェイザー等）の合計29種類を搭載。ディレイタイムを手動で変更できるTAPスイッチも装備しました。

Lexicon
by HARMAN



エフェクター設定エリア

BSS AUDIO製グラフィックイコライザー

全出力バスには、定評あるBSS AUDIO製の28バンド・グラフィックイコライザーを装備。バスごとに個別に搭載しているため、必要に応じてすぐに使用可能です。

BSS
by HARMAN

dbx製コンプレッサー
高性能パラメトリックイコライザー

ACSエリアのコンプレッサーはdbx製で、原音の響きを損なうことなく思いのままに信号を制御できます。また、Soundcraft製の高性能4バンド・パラメトリックイコライザーを搭載し、微細な調整が可能です。高域と低域はシェルピングとピーキングの両方が利用できます。

dbx
by HARMAN

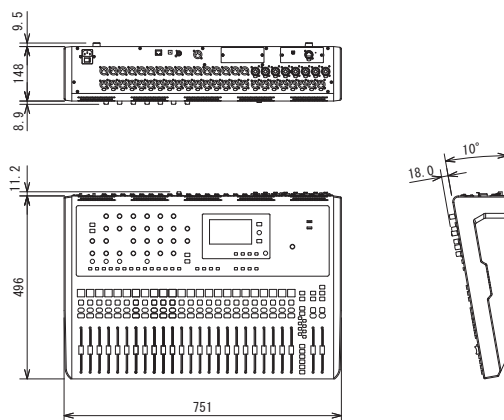
■ Si Impact仕様

チャンネル・フェーダー数	24
処理可能チャンネル数*	80
入出力端子	マイク/ライン入力 (XLR)
	マイク/ライン入力 (XLR)と標準フォーン (3P) 対応の複合型端子
	ライン出力 (XLR)
	デジタル出力 (AES/EBU, XLR)
	MADI (RJ45)
	USB
	サーフェイス
	背面
	ワードクロック (BNC, 75Ω)
	HiQnet
バス	L/R/Cバス
	AUXバス
	マトリクスバス
	FXバス
音響性能	周波数特性
	THD
	インピーダンス
	最大信号レベル
	同相信号除去比
	マイク等価入力ノイズ
	ハイパスフィルター
	パラメトリックEQ
	オシレーター

AD-DA変換	24bit, 48kHz
内部処理	40bit浮動小数点演算
レイテンシー	0.8ms以下 (マイク/ライン入力～ライン出力)
電源	AC100V, 50/60Hz
消費電力	130W
寸法 (W×H×D) (除突起部)	751×148×496mm
質量	17kg

*32マイク/ライン入力に加えて、4FXリターンを8chとカウントした場合の合計値。

■ Si Impact寸法図



(単位:mm)

■ Si Performer、Si Expression、Si Impact用オプション

背面パネルの拡張スロットに各種オプションカードを装着することで、活用方法がさらに広がります。

■ ステージボックス

MADIカードやMADI-USBカードを装着すれば、ステージに設置したステージボックスとPA席に設置したミキサー間をCAT5またはオプティカルケーブルで接続するだけで、オーディオ信号のデジタル伝送が可能になります。重くてかさばるマルチケーブルを引き回す必要がなくなり、PAシステムの設営に掛かる手間を大幅に減らすことができます。

※ステージボックスの詳細はP.18を参照してください。

※64マイク/ライン入力、32ライン出力を搭載したステージボックス「Standard Stage Box」とも接続が可能です。



ステージボックス



MADIカード



ステージボックス



MADI-USBカード

■ DAWレコーディング

MADI-USBカードを装着すれば、DAW(デジタル・オーディオ・ワークステーション)によるマルチトラックの録音/再生が可能になります。



DAW

オプションカード

MADIカード



■ Si MADI Cat5 card オープンプライス

■ Si MADI Opt card(multi) オープンプライス

・MADI対応製品とデジタル伝送を行うためのカード。最大64チャンネルのオーディオ信号を送受信可能。RJ45端子を搭載したCAT5ケーブル用と、SC端子を搭載したマルチモード・オプティカルケーブル用の2種類を用意。

・ステージボックスと併せて使用すれば、ステージボックスとミキサー間をCAT5またはマルチモード・オプティカルケーブルで接続するだけでオーディオ信号の送受信が可能。

MADI-USBカード



■ Si MADI-USB card

オープンプライス

・MADI対応製品とデジタル伝送を行ったり、DAW(デジタル・オーディオ・ワークステーション)によるマルチトラックの録音/再生を行うためのカード。

・MADI対応製品と接続するRJ45端子では最大64チャンネル、PCと接続するUSB端子では最大32チャンネルのオーディオ信号を送受信可能。

※Si Impactは、MADI-USBカードを標準で装備しています。

※Mini Stageboxは、Si Performer、Si Expression、Si Impactに装着するMADI-USBカードが標準で付属しています。

■ オーディオ・ネットワーキング、入出力の増設



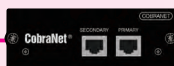
BLU linkカード

BLU linkカードを装着すれば、
BLU link対応製品とオーディオ信号のデジタル伝送が行えます。



Danteカード

Danteカードを装着すれば、
Dante対応製品とオーディオ信号のデジタル伝送が行えます。



CobraNetカード

CobraNetカードを装着すれば、
CobraNet対応製品とオーディオ信号のデジタル伝送が行えます。



Aviomカード

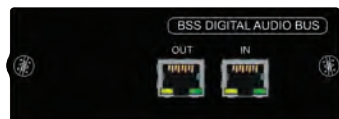
Aviomカードを装着すれば、
Aviom Pro16シリーズ製品とオーディオ信号のデジタル伝送が行えます。



AES/EBUカード

AES/EBUカードを装着すれば、
AES/EBUデジタル入出力端子を増設できます。

BLU link カード



■ Si BLU link card

オープンブライズ

・BLU link対応製品とデジタル伝送を行うためのカード。
最大32チャンネルのオーディオ信号を送受信可能。

Danteカード

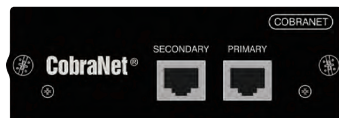


■ Si Dante card

オープンブライズ

・Dante対応製品とデジタル伝送を行うためのカード。
最大64チャンネルのオーディオ信号を送受信可能。

CobraNetカード



■ Si Cobranet card

オープンブライズ

・CobraNet対応製品とデジタル伝送を行うためのカード。
最大32チャンネルのオーディオ信号を送受信可能。

Aviomカード



■ Si Aviom card

オープンブライズ

・Aviom Pro16シリーズ製品とデジタル伝送を行うためのカード。
最大16チャンネルのオーディオ信号を伝送可能。

AES/EBUカード



■ Si AES/EBU 4in/out card

オープンブライズ



■ Si AES/EBU 8in/out card

オープンブライズ

・AES/EBUデジタル入出力端子を増設するためのカード。
・XLR端子を搭載した2入力(4ch)2出力(4ch)のカードと、D型端子を搭載した4入力(8ch)4出力(8ch)のカードを用意。D型端子のカードは、ワードクロック出力端子も装備。

■ Si Performer、Si Expression、Si Impact用オプション

ステージボックス



Compact Stage box 32/8+8Cat5

- Compact Stage box 32/8+8Cat5
- Compact Stage box 32/16Cat5
オープンブライズ
- Compact Stage box 32/8+8SCMulti
- Compact Stage box 32/16SCMulti
オープンブライズ

- ・二重化電源や動作状況を示すLED、強制空冷ファンを搭載し、高い信頼性を獲得。2系統のMADI端子を備えており、回線トラブルによる音声の切断を回避するリダンダント機能も利用可能。
- ・32マイク/ライン入力、8ライン出力、4AES/EBU出力(8ch)を搭載したCompact Stage box 32/8+8と、32マイク/ライン入力、16ライン出力を搭載したCompact Stage box 32/16をラインナップ。
- ・RJ45端子を搭載したCAT5ケーブル用と、SC端子を搭載したマルチモード・オプティカルケーブル用の2モデルを用意。ミキサーの拡張スロットにMADIカードを装着すれば、Compact Stage boxとミキサー間を、CAT5またはオプティカルケーブルで接続するだけで最大64チャンネルのオーディオ信号を送受信。Compact Stage box～ミキサー間はCAT5ケーブルで最長100m、マルチモード・オプティカルケーブルで最長2kmまでの引き伸ばしが可能。
- ・オプションカードを1枚装着でき、用途に応じて入出力を拡張可能。
- ・ハイエンドモデル「Vi1」譲りの高品位プリアンプを採用し、優れた音質を実現。
- ・EIA4Uのスペースにラックマウント可能。
- ・寸法・質量:W482×H178×D363mm(除突起部)、10kg



- Mini Stagebox 16R
オープンブライズ



- Mini Stagebox 32R
オープンブライズ

- ・コストパフォーマンスに優れたコンパクトなステージボックス。MADIインターフェースを標準で搭載している上、Si Performer、Si Expression、Si Impactに装着するMADI-USBカードも付属。
- ・16マイク/ライン入力、8ライン出力を搭載したMini Stagebox 16Rと、32マイク/ライン入力、8ライン出力、4AES/EBU出力(8ch)を搭載したMini Stagebox 32Rをラインナップ。
- ・Mini Stageboxとミキサー間を、CAT5ケーブルで接続するだけで最大48chの音声信号を送受信。Mini Stagebox～ミキサー間は最長100mまでの引き伸ばしが可能。
- ・Mini Stagebox 32Rは2系統のMADI端子を備えており、回線トラブルによる音声の切断を回避するリダンダント機能が利用可能。^{*}
- ・ハイエンドモデル「Vi1」譲りの高品位プリアンプを採用し、優れた音質を実現。
- ・Mini Stagebox 16RはEIA2U、Mini Stagebox 32RはEIA3Uのスペースにラックマウント可能。
- ・寸法・質量:【Mini Stagebox 16R】W482×H89×D278mm(除突起部)、4.7kg 【Mini Stagebox 32R】W482×H133×D276mm(除突起部)、5.9kg
- ※付属のMADI-USBカードのMADI端子は1系統です。リダンダント機能を利用するためには、2系統のMADI端子を備えたMADIカードが別途必要です。
- ※Mini Stageboxの入出力は固定です、MADIインターフェースも変更できません。

ケーブル

■ 50m Cat5 cable reel etherCON

オープンブライズ

- ・CAT5eイーサコンケーブル、リール付、長さ:約50m(UTP)

■ 100m Cat5 cable reel etherCON

オープンブライズ

- ・CAT5eイーサコンケーブル、リール付、長さ:約100m(UTP)

※ Compact Stage box、Mini Stageboxをご利用の際は、メーカー純正ケーブルのご使用を推奨します。

アクセサリキット

■ SIP1 SIE1 ACCESSORY KIT

オープンブライズ

- ・Si Performer 1、Si Expression 1用。
- ・ダストカバー、グースネックLEDライト、ネックストラップのセット。

■ SIP2 SIE2 ACCESSORY KIT

オープンブライズ

- ・Si Performer 2、Si Expression 2用。
- ・ダストカバー、グースネックLEDライト、マグネットパッド、マーカー、ネックストラップのセット。

■ SIP3 SIE3 ACCESSORY KIT

オープンブライズ

- ・Si Performer 3、Si Expression 3用。
- ・ダストカバー、グースネックLEDライト×2、マグネットパッド、マーカー、ネックストラップ、USBメモリーのセット。

■ Si Impact Accessory Kit

オープンブライズ

- ・Si Impact用。
- ・ダストカバー、グースネックLEDライトのセット。

iPad用アプリケーション「ViSi Remote」

Si Performer、Si Expression、Si Impactをワイヤレスで制御するためのiPad用アプリケーションです。ステージや客席などで、実際の音を聴きながら、信号処理機能の設定やフェーダーの位置を遠隔操作できます。設定に掛かる手間や時間が大幅に削減できるうえ、場所による音質・音量の差を抑えることができ、クオリティーの高いSRを実現可能です。ViSi Listenと合わせて、最大10台までの端末を1台のミキサーに接続できます。「ViSi Remote」でコントロールできる項目は今後のアップデートにより随時拡張される予定で、操作性がさらに向上します。



■ ViSi Remoteで操作可能な項目

- 位相反転
- HPフィルター
- ゲート
- コンプレッサー
- パラメトリックイコライザー
- ディレイ
- バン
- LR/Monoバスへのルーティング
- チャンネルフェーダー
- 各バスへのセンドフェーダー
- グラフィックイコライザー
- 各バスのマスターフェーダー
- VCAフェーダー(Si Performer、Si Impactのみ)
- DMXマスターフェーダー(Si Performerのみ)

※「ViSi Remote」を使用するためには、iOS 8.0以降のiPadが別途必要です。Android端末は使用できません。

また、アプリケーションをダウンロードするためのインターネット環境と無線通信機能を備えている必要があります。

※端末とミキサーをワイヤレス接続するための無線LANルーターを別途ご用意ください。

※「ViSi Remote」はVi Seriesにも対応していますが、操作できる項目が異なります。



バスへのセンドフェーダーの操作画面



パラメトリックイコライザーの操作画面



ゲート、コンプレッサーの操作画面

iPad、Android端末用アプリケーション「ViSi Listen」

Si Performer、Si Expression、Si Impactのモニター機能をワイヤレスで制御するためのiPad、Android端末用アプリケーションです。演奏者の手元に用意した端末を使用して、自分自身でモニターミックスを調整できます。Viewグループを使用して任意のセンドフェーダーを一覧で表示したり、誤操作を防ぐためミキサーからアクセス制限を掛けることも可能です。ViSi Remoteと合わせて最大10台までの端末を1台のミキサーに接続できます。

※「ViSi Listen」を使用するためには、iOS 7.0以降のiPad、またはAndroid OS 4.1以降の端末が別途必要です。

また、アプリケーションをダウンロードするためのインターネット環境と無線通信機能を備えている必要があります。

※端末とミキサーをワイヤレス接続するための無線LANルーターを別途ご用意ください。

※「ViSi Listen」はVi Seriesには対応していません。



PC用オフライン・ソフトウェア「Si Offline」

各種設定やショーデータの編集をWindows PC上で行えるオフライン・ソフトウェアです。USBメモリーを使用してミキサーから書き出した設定をPC上で編集したり、PC上で編集したデータをミキサーに読み込ませることができます。Si Performer用の「Si Offline Performer」、Si Expression用の「Si Offline Expression」、Si Impact用の「Si Offline Impact」を用意しています。

「Si Offline Performer」操作画面



以下の動作環境が必要です。

OS: Windows XP SP3以上、

Windows Vista SP1以上、

Windows 7、

Windows 8

Windows 10

※Mac OSには対応していません。

メモリー: 1GB RAM以上 (2GB推奨)

HDD空き容量: 100MB以上

ディスプレイ解像度: 1280×800

※Windows XPは、マイクロソフト社のサポート終了に伴いセキュリティの脆弱性が高まっているため、極力他のOSの使用をお勧めします。また、Windows XP上で起きたトラブルに関しては十分な対応ができない場合があります。ご了承ください。



取扱店

●商品を安全にお使いいただくために、設置・運用には十分な安全対策を行ってください。●価格には、配送や設置、使用済み機器の引き取りに掛かる費用は含まれておりません。●商品写真は、実際の商品と一部異なる場合があります。●掲載内容は発行時のもので、予告なく変更されることがあります。変更により発生したいかなる損害に対しても、弊社は責任を負いかねます。●記載されている商品名、会社名等は各社の登録商標、または商標です。



<https://www.hibino.co.jp/>
E-mail: proaudiosales@hibino.co.jp

ヒビノ株式会社 ヒビノプロオーディオセールス Div.

営業部	〒108-0075 東京都港区港南3-5-12	TEL: 03-5783-3110
大阪ブランチ	〒564-0051 大阪府吹田市豊津町18-8	TEL: 06-6339-3890
福岡ブランチ	〒812-0041 福岡市博多区吉塚4-14-6	TEL: 092-6111-5500
札幌オフィス	〒063-0813 札幌市西区琴似三條1-1-20	TEL: 011-640-6770
名古屋オフィス	〒450-0003 名古屋市中村区名駅南3-4-26	TEL: 052-589-2712